

様式2 平成22年度新座市学校評価システム

自己評価書(全小・中学校・中間)

新座市立 全小・中学校

評価項目	No.	質問項目	評価の分布状況													評価ポイント (1~4点)	評価
			0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%				
組織運営	1	学校は、学校教育目標達成に向けて、組織的に運営し、特色ある学校づくりに取り組んでいる。														3.24	B
	2	教職員は、自己評価シートと連鎖させ、学年・学級経営、教科経営や校務分掌にあたっている。														3.19	B
	3	学校は、事故やトラブルに対してのマニュアルを作成・掲示し迅速に対応できる体制を整えている。														3.30	B
	4	学校は、清掃活動や掲示教育に力を入れるなど、組織的に環境美化に努めている。														3.15	B
基礎学力の徹底	5	児童生徒は、落ち着いた状況の中で、学習内容を理解しようとしている。														3.00	B
	6	児童生徒は、目的や内容に応じて自分の考えを明確に文章を書くことができる。														2.70	B
	7	教職員は、学力向上を目指し、児童生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。														3.20	B
	8	学校は、学習ルールを定めて授業を進めるなど、共通理解のもと指導にあたっている。														3.25	B
	9	学校は、児童生徒が英会話に親しむことができるよう、教育課程特例校としての「英会話の時間」を推進している。														3.40	B
規律ある態度の育成	10	児童生徒は、友達や教職員・来校者に進んであいさつができる。														2.82	B
	11	児童生徒は、「です、ます」をつけるなど、場に応じた言葉遣いができる。														2.69	B
	12	児童生徒は、いじめや意地悪な行為をすることなく、お互いの良さや努力を認め合って学校生活を送っている。														2.85	B
	13	教職員は、自ら手本となるなど、児童生徒に対して規範意識を高める指導を行っている。														3.19	B
の健康上・体力	14	児童生徒は、体力向上に向け、体育や部活動・休み時間などにおいて意欲的に取り組んでいる。														3.09	B
	15	学校は、栄養バランスのとれた規則正しい食事の大切さを理解させ、食に関する意識を高めようとしている。														3.29	B
との保護者・地域連携協力	16	教職員は、PTA活動や地域活動に関心をもち、保護者・地域と連携協力している。														3.19	B
	17	学校は、学校だよりやホームページ等で、教育活動の様子や成果・課題等について定期的に情報提供している。														3.41	A
	18	学校は、保護者や地域と連携し不審者対策のパトロールや声かけ運動などを計画を立てて定期的に実施している。														3.28	B